

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名： 胸部食道癌根治術後における外来リハビリテーション介入の安全性・忍容性試験

・目的：胸部食道癌と診断され、周術期にがんリハビリテーションを実施され退院した患者において、外来リハビリテーション介入を行うことについて、多施設の前向き試験で忍容性と安全性を評価すること。

・研究期間： 承認日 ~ 2025 年 3月 31日

・研究対象： 2012 年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日（登録完了）

利用し、又は提供する試料・情報の項目

：年齢、性別、臨床病期、治療前後の体力評価、握力、体重、CT診断における骨格筋量、リハビリテーションの結果など

利用する者の範囲

：埼玉医大国際医療センター消化器外科 佐藤 弘

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：埼玉医大国際医療センター消化器外科 佐藤 弘